

令和7年度 部活動地域展開 保護者説明会

令和7年10月15日(金) 19:00～20:15
舞鶴市総合文化会館小ホール

▷ 次第

1. 舞鶴市の部活動地域展開の理念・目指す姿について
舞鶴市教育委員会 教育長 廣瀬直樹
2. 今後の地域展開の予定と「まいかつ体験」について
教育未来課 総括コーディネーター 岡田哲也
3. 「まいかつ」における「保護者」のかかわり
～「理解・協力・支援者」から「共創者」へ～
舞鶴市部活動地域展開推進会議 会長
(立命館大学スポーツ健康科学部教授) 長積仁氏
4. 意見交換

舞鶴市の部活動地域展開の 理念・目指す姿について

舞鶴市教育委員会 教育長 廣瀬 直樹

1

① 学校部活動の意義

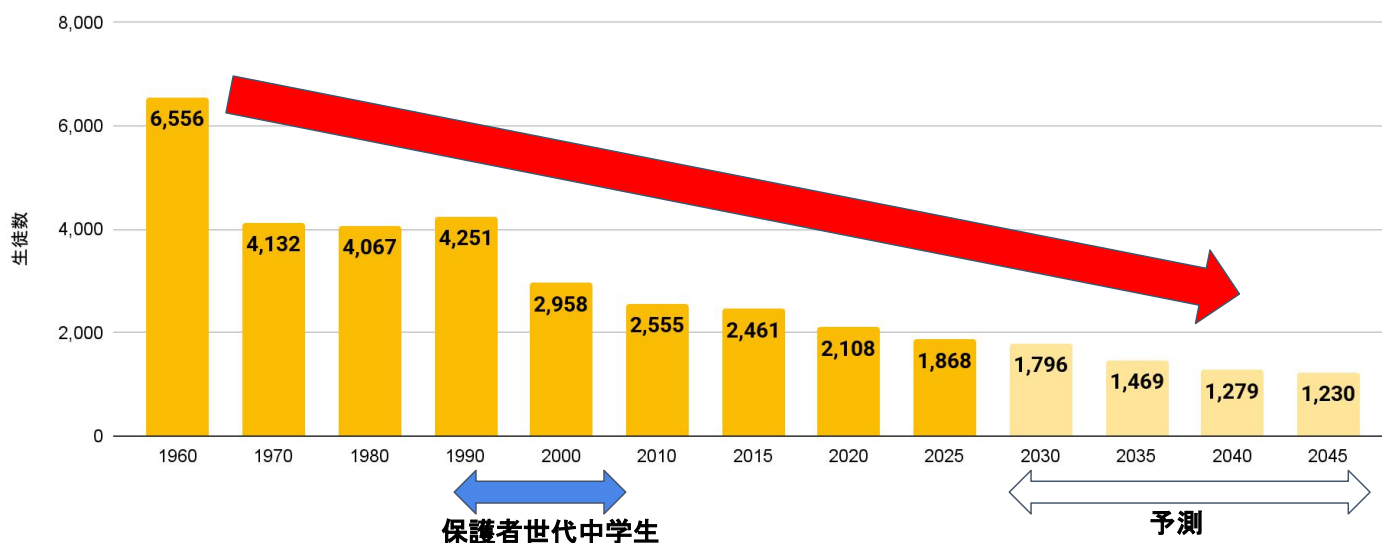
- 豊かな人間関係の構築
- 自主性、責任感、連帯感の育成
- 心身の成長と健全な生活習慣の形成
- 社会性の育成

⇒ 部活動は、生徒の成長を多角的に促し、
人間形成の重要な機会を提供してきた

2

② 少子化に伴う学校部活動の課題

市立中学校の生徒数の推移と予測



- 学校単位の部活動の維持が困難
- 小規模校: 選択できる部活動数が限られる
- 指導者の専門性の担保や複数顧問の配置が困難

活動自体が困難になり、成長の場としての役割が果たしにくくなっている

3

③ 舞鶴市の部活動地域展開が目指すこと

部活動によって子どもたちが得てきた成長の機会を引き続き提供できる環境を確保したい

そのために舞鶴市が取り組むのが
部活動の地域展開

学校単位の部活動



地域クラブ活動「まいかつ」へ

4

④ 地域クラブ活動「まいかつ」の良さ

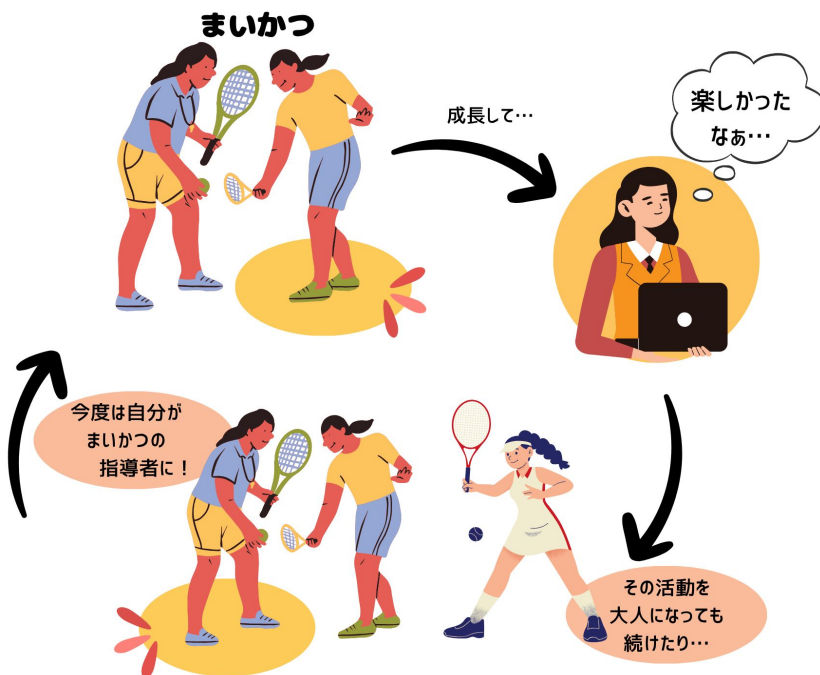
- 多様な活動から、希望する活動を主体的に選択できる
- 専門性の高い指導を受けることができる
- ニーズに合った活動ができる(競技力向上・レクリエーションなど)
- 多世代で活動することで、より長く取り組める活動に出会える
- 学校と異なる居場所になる



5

⑤ 地域クラブ活動「まいかつ」が生む好循環

- まいかつの活動を楽しんだ子どもたちが、長くその活動を楽しんだり、指導者になっていったりする好循環を生み出したい



部活動の地域展開を通じて、子どもたちの健やかな成長を
まち全体で支える環境をつくっていきたい

6

今後の部活動地域展開の予定と 「まいかつ体験」について

舞鶴市教育未来課 総括コーディネーター 岡田哲也

① 地域クラブ活動「まいかつ」について

中学1, 2年生全員を対象とした投票を実施

舞鶴市の地域クラブ活動にふさわしい〈なまえ〉は？

4 つるくら・ツルクラ
14.5%

3 づるかつ・ツルカツ
3.7%

2 まいぶう・マイブウ
30.8%

1 まいかつ・マイカツ
51.0%

まいかつ・マイカツ

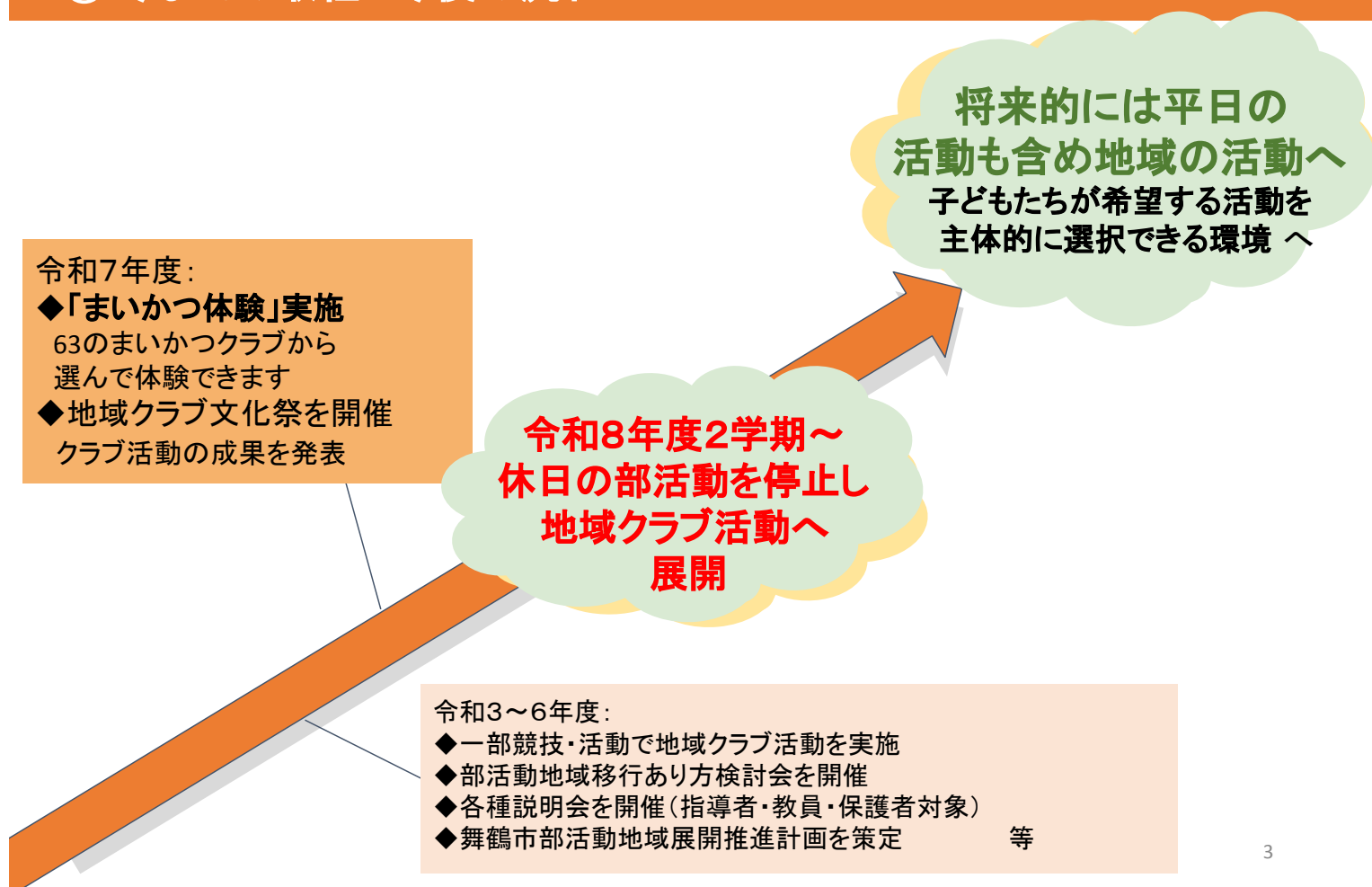
まいづる
舞鶴
MAIZURU
my

+ カツドウ
活動
activities

⇒ 舞鶴市の地域クラブ活動を「まいかつ」と呼ぶことに決定

- 今後ロゴを作成するなど、中学生に親しまれる名称になることを目指します

② 今までの取組と今後の流れ



3

③ 令和8年度以降における 休日の活動について

- 令和8年度2学期～
休日におけるすべての部活動を停止し、
地域クラブ活動「まいかつ」を実施
→令和8年度2,3学期の大会等には、地域クラブ活動から出場
- 令和9年度1学期
中学校体育連盟主催の総合体育大会に地区予選から出場する機会
を保障するため、休日における学校部活動の計画的な実施を認めま
す。

※地域クラブ活動から出場することも可能

※令和10年度以降は中体連の動きを踏まえて別途検討

4

④ 部活動の地域展開によって変わる事

- 多様な活動から、希望する活動を主体的に選択できる
- 専門性の高い指導を受けることができる
- ニーズに合った活動ができる(競技力向上や、レクレーションなど)
- 多世代で活動することで、より長く取り組める活動に出会える
- 学校と異なる居場所になる

⇒こうした中で、保護者の皆様には以下の協力をお願いしたいと思っています

- 活動場所までの移動のサポート
- 指導者謝礼や会場使用料等の一部に対する参加費負担 ※8年度～

＝令和8年度2学期までに以下について整理します＝

- 就学援助家庭への「まいかつ」参加費の支援
- 「まいかつ」指導者への指導者研修体制構築
- 「まいかつ」に関する相談窓口の整備

5

⑤ 令和7年度「まいかつ体験」について

令和8年度からの本格実施を見据え、実施します

- 実施期間: 令和7年11月15日(土)
～令和8年1月18日(日)
- 場所: 市内各地の小中学校施設・公共施設
- 受入団体: 63クラブ
(スポーツ39クラブ／文化芸術24クラブ)
 - 学校部活動にない活動も多数
 - 現在、社会体育や習い事として活動している団体も参加
- 移動の課題が大きい若浦・加佐中学校で実施する「スポーツチャレンジ」を企画
※部活動の際に学校が移動手段を確保してきた生徒へは、同様の移動支援を実施します

地域クラブ活動
まいかつ
体験のお知らせ

実施期間: 令和7年11月15日(土)
～令和8年1月18日(日)

6

⑤ 令和7年度「まいかつ体験」について

まいかつポータルサイトを公開

まいかつ

まいかつとはお知らせ団体一覧施設一覧申込概要申込方法FAQお問い合わせ

キーワード

and
or

スポーツから選ぶ

文化から選ぶ

検索

[ホーム](#) > [団体ページ](#)

団体一覧

下の一覧には、参加可能な団体をまとめています。
興味のある活動を見つけて、ぜひ体験してみてください。



←こちらから



その他

No.61〈百人一首／競技かるた〉古今会

歴史を振り返り当時の人々に思いを...クラブ名〈百人一首／競技かるた〉古今会活動日11月11月15日（土）、11月23日（日）西公民館301会議室11月30日（日）西市...

7

⑤ 令和7年度「まいかつ体験」について

- 申込方法: まいかつポータルサイトの申込フォームから
- 申込期限: **令和7年10月26日(日)まで**



- 複数のクラブを体験することも可能
(活動日が重ならないよう申し込んでください)
- 実態把握のため、参加しない場合もフォームからその旨を登録してください
- 今年度は「体験」を重視するため、参加費は無料です
※一部の活動で実費負担あり

⇒ **ぜひこの機会に「まいかつ」を体験し、自分に合うクラブを見つけてもらえるよう、お子様へお声がけをお願いします！**

「まいかつ」における 「保護者」のかかわり

～「理解・協力・支援者」から「共創者」へ～

長積 仁(立命館大学)

Futurize.

きみの意志が、未来。

説明会のポイント

- ①地域クラブ活動に協力・支援する保護者
事例で理解する協力・参画パターンと拡張的パターン
- ②保護者の参画を制約する要因と現場の認識
行動を制約する要因に対するメタ認知とリフレクション
- ③保護者参画のステップとモデル
「理解・協力の支援者」から「共創的パートナー」へ

地域クラブ活動に協力・支援する保護者

■ 部活動地域展開に保護者が協力・参画しているパターン

協力・参画パターン	主な内容	自治体例
送迎・移動支援	活動場所への送迎支援(乗り合い)	村上市・掛川市など
協議会・説明会参画	方針や制度への意見・理解	舞鶴市・京都市など
活動支援・運営補助	クラブ創設・備品管理・連絡調整・ 情報共有・会計・見守り・イベント補助	白岡市・朝日町・ 妙高市など
資金・協賛支援	企業との橋渡し (クラウドファンディング・企業版ふるさと納税)	戸田市・日野市など

■ 保護者が協力・参画を促進する拡張的なパターン

拡張的なパターン	想定される内容	期待される効果
運営・活動補助	安全管理・IT支援・スケジュール調整・ 仕組みづくり・組織運営への参画	ガバナンス強化・透明性の向上・ 社会的信頼性の向上・共育推進
広報・アンバサダー	SNSによる情報発信・普及啓発活動・ 広聴(意見収集)・ブランディング	当事者意識の醸成・理解促進・ 地域クラブに対する共感の形成
プログラム開発	スポーツマンシップ・ライフスキル・ 食育・文化伝承などのプログラム化	素養教育・文化的価値の拡張・ 新しいスタイルや価値の創出
コミュニティ形成	学び場・多世代融合の居場所づくり	つながりと自治・協働意識の醸成

RITSUMEIKAN UNIVERSITY

保護者の参画を制約する要因と現場の認識

制約する要因	内容	現場の目線・本音
時間的制約・ 多忙さ	仕事・家庭・他の地域活動などが多忙で、 継続的な参画に時間が割きにくい。	できるときと、できないときもあるため、 気が引けて、参画しづらい...
専門性・ スキル不足	技術指導・何かを教える行為には、知識・ スキルなど、一定の専門性が求められる。	結果・成果を求められることに対する 精神的な負荷に耐えられない...
責任・安全 への懸念	指導補助・送迎・事故対応など、責任が 問われる、所在が曖昧になりやすい。	保険加入・損害賠償・責任区分など、 明確でないと気がかり...
モチベーション の持続低下	注ぐエネルギーに対して、忙しさ・見返り などが見えない・不均衡で離脱しやすい。	一度、かかると逃れられず、一人 で抱え込んでしまう不安がよぎる...
制度の整備・ 仕組みの不備	役割・報酬・支援体制などの制度設計、 保護者の位置づけが不明瞭である。	かかわっても、かかわらなくてもいい のならば、誰かに任せたい...
参画を誘因 する魅力不足	不安を払拭するほどの大義や役割意識、 ワクワク感よりも負担感の方が大きい。	「教員の肩代わり」感が否めず、主体的 にかかわる意味が見出せない...
地域・学校間 の温度差	地理的特性・地域性、学校・行政・地域 団体の協力・理解の格差によって、地域 クラブ活動の参画が左右される	地域・学校間の格差が不平等感や 不公平感を助長し、「報われない」と いう印象を植え付ける...

大切な「メタ認知」と「リフレクティブ・プラクティス」

保護者参画のステップとモデル

■「理解・協力の支援者」から「共創的パートナー」へ

ステップ	参画イメージ	主なかわり方
第1段階	理解・共感形成	説明会・体験会の参加、地域クラブの意義や仕組みに対する理解促進・周知
第2段階	運営・活動支援	受付・設営・連絡・見守り・広報・送迎など、非専門領域での支援体制の確立
第3段階	教育的関与	指導補助、スポーツマンシップ、食育、ライフスキル教育などへの関与
第4段階	共創型参画	「運営委員」「プログラム共同企画者」として、地域クラブと連携

■ 敷居を低くした多様な「参画モデル」の創出

モデル	参画を促すポイント
役割を分担する「地域クラブサポートチーム」	役割の細分化・マニュアルと明確な責任範囲の設定
経験と専門を活かす「地域教育パートナー」	自らの専門・職業を活かす教育委員会認定の支援員
学びながら担う「活動支援・指導者育成モデル」	ペア指導制による不安解消・スキルアップと資格取得
コミュニティを支援する「保護者のサロン化」	クラブの近況と課題共有・情報の受け手から発信者へ・「知る→つながる→かかわる」の協働のネットワーク化
社会的つながりで構築する「ローカルガバナンス」	学校区単位と広域圏の多様なアクターとの連携と協働・定期開催・排他的でない「ひとに優しい」ルールづくり

■ 保護者の参画を「負担」から舞鶴市の「価値共創・教育共創」へ

仕組みづくりの鍵は…小さな役割設計・守備範囲の明確化・可視化と承認文化

RITSUMEIKAN UNIVERSITY

Futurize. きみの意志が、未来。

Futurize.

きみの意志が、未来。

Phone & Fax: 077-599-4129

E-mail: nagazumi@fc.ritsumei.ac.jp

RITSUMEIKAN UNIVERSITY

Futurize. きみの意志が、未来。